



【家庭・地域・学校が目指す子ども】 夢をもち、ともに生きる相川っ子

○目指す学校像

○新潟県基本理念
『一人一人を伸ばす教育 ～一人一人の個性に応じた、質の高い豊かな教育の推進～』

○佐渡市基本理念
『明日の佐渡を創る人、世界と共に生きる人の育成 ～一人一人の自己実現を目指した教育の推進』



教育目標
仁 思いやり深く仲良く伸びる子ども 知 進んで学びよく考える子ども 勇 心身ともに健康でたくましい子ども

重点目標
仁 思いやりの心をもって行動する子ども 知 自ら学び考え合う子ども 勇 体力・健康づくり進んで取り組む子ども



子ども・保護者・地域住民・教職員が 愛し誇りに思う学校

合言葉
あいさつとありがとう いのちが大事 よいかかわり
わからないこと、こまったことは聞こう、話そう

仁 (豊かな人間性と社会性)	知 (学ぶ意欲と確かな学力)	勇 (健康でたくましい心身)	志 (地域貢献と自己肯定感)
<ul style="list-style-type: none"> ○「相手に伝わるあいさつをしている」と答える子どもが8割以上 ○「自分がされていやなことを相手にしなかった、言わなかった」と答える子どもが8割以上 	<ul style="list-style-type: none"> ○「自分の考えや思いを、相手に分かりやすく伝えようとした」と答える子どもが8割以上 ○「家庭学習をめあての時間以上できた」と答える子どもが8割以上 	<ul style="list-style-type: none"> ○体力テストの上体起こして、県平均以上になる学級が7割以上 ○「規則正しい生活習慣(早寝・早起き・朝ご飯)ができた」と答える子どもが8割以上 	<ul style="list-style-type: none"> ○「相川や佐渡のよさを見付け、そのよさを伝えることができる」と答える子どもが8割以上 ○「めあてをもって、行事に参加した」と答える子どもが8割以上
<ol style="list-style-type: none"> 一人一人の子どもが認め合える集団づくり <ul style="list-style-type: none"> ○共感的・肯定的な児童理解(褒める・認める、気持ちを聴く) ○自己有用感を育む教育活動の工夫 学校生活を向上させる学級活動、児童会活動 <ul style="list-style-type: none"> ○相手に伝わるあいさつができる学校を目指した取組 ○互いのよさを認める活動(よいこと金山等)の実施 	<ol style="list-style-type: none"> 「学ぶ楽しさ」「分かる喜び」のある授業づくり <ul style="list-style-type: none"> ○「問い」と「かかわり」を意識した授業づくり ○振り返りによる学びの自覚化 ○ICTの活用(個別最適な学びと協働的な学びの充実) 基礎的・基本的な知識・技能の定着 <ul style="list-style-type: none"> ○一人一人の実態に合った家庭学習の充実 ○読書活動の充実 ○授業のユニバーサルデザイン化の推進 	<ol style="list-style-type: none"> 体育授業を中核とした運動習慣の形成 <ul style="list-style-type: none"> ○重点種目(上体起こし)を中心とした体力の向上、運動感覚づくりの工夫 ○めあてをもって体力向上週間に取り組む工夫(マラソン、なわとび) 健康な生活習慣の育成 <ul style="list-style-type: none"> ○家庭等と連携した望ましい生活習慣の育成(家庭学習強調週間とタイアップ) ○健康な体と心づくりを目指した活動の充実(養護教諭や栄養教諭との連携、委員会活動など) 	<ol style="list-style-type: none"> 相川学(伝統文化や歴史、自然)の発信 <ul style="list-style-type: none"> ○世界に認められた地域の宝の継承、発信 <ul style="list-style-type: none"> 3年生:相川のよさを伝えよう(宵乃舞等) 4年生:佐渡金山の歴史を知ろう(やわらぎ節) 5年生:唄い・踊ろう!佐渡おけさ、無名異焼き 6年生:相川の魅力を伝えよう(金山ガイド等) 相川を舞台とした体験・表現・貢献活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○地域住民や保護者と連携した教育活動の推進(あいさつ運動、クリーン作戦等)

特別支援教育 ○一人一人の教育的ニーズに応じた指導・支援 ○個別の支援計画、指導計画の作成とその活用、評価、改善

ユネスコスクール(ESDの推進)

SDGs目標 2 持続可能なまちと地域社会(世界文化遺産保護、まちづくり、気候変動)

SDGs目標 17 目標のために協力する



地域とともに歩む学校
家庭・地域との連携 「学校で学び 家庭でしつけ 地域で育む 相川っ子」

<p>家庭</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的生活習慣の確立(食事・睡眠・あいさつ・言葉遣い) ・メディア・コントロール(ゲームの管理、約束の設定) ・教育活動の参観、参加、参画 ・PTA 活動による交流、連携、協働 	<p>学校運営協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭、地域を対象とした啓発活動や懇談 <p style="text-align: center;">地域学校協働本部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係団体との連携、調整 ・学校運営への支援 <p><青少協、民生委、児童委、商工会、社会福祉協議会等></p>	<p>関係機関</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相川中学校区の各学校、あいかわこども園、稲鯨保育園 ・佐渡ことば・こころの教室 ・子ども若者相談センター ・児童相談所 ・医療機関 ・相川支所
---	---	--

○目指す教職員像

仁 「お互いさま」の精神で、互いに認め合う教職員
知 よりよい教育を目指して、学び続ける教職員
勇 心も体も健康で、いつも明るい教職員
志 地域との絆を大切に、地域に働き掛ける教職員

